別紙

温室効果ガス排出削減計画

氏名	（法人にあっては名称） 倉敷市競艇事業局	住所	（法人にあっては主たる事業所の所在地） 〒 711-8567 倉敷市児島元浜町６番地３
本票作成	部署名：競艇管理課		
主たる業種	分類コード 80	業種名：娯楽業	
事業の概要	モーターボートの競走場　従業員：206人		

県内の主な工場等	番号	工場等の名称	所在地
	①	児島モータボート競走場	倉敷市児島元浜町６番地３
	②	外向発売所	倉敷市児島元浜町７９０番地１

特定事業者の該当要件	☑①燃料等原油換算1,500kℓ以上 □②ﾊﾞｽ・ﾄﾗｯｸ100台、ﾀｸｼｰ250台以上 □ ③CO_2換算3,000t以上 （●工場等の数　2　所　●車両台数（②該当の場合）　台）

計画期間	平成　30　年度　～　平成　30　年度　（　1　箇年度）								
削減目標	いずれかを選択	□総排出量基準	目標削減率	目標区分	20%以上	20～15%	15～10%	10～5%	5%未満
		☑原単位基準	1.0　%						○

温室効果ガス排出量	基準年度（平成　29　年度）	目標年度（平成　30　年度）
	4,848　t CO_2	4,800　t CO_2

基準年度の主な工場等の排出量	番号	工場等の名称	基準年度（平成　29　年度）の排出量
	①	児島モータボート競走場	4,255　t CO_2
	②	外向発売所	593　t CO_2
			t CO_2
			t CO_2
			t CO_2
			t CO_2

※　「計画期間」欄には，５箇年度以内で特定事業者が定める期間を記入する。

（原単位基準の削減目標を選択した場合に記入）	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容	原単位当たり排出量	
		基準年度	目標年度
	モータボート競走場：開催日数 外向発売所：営業日数	24.227 t CO_2／（　日　）	23.985 t CO_2／（　日　）

（該当事業者のみ記入）

ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値（平成　29　年度）	達成率(%)

【目標削減率設定の基本的な考え方】

倉敷市は省エネ法に基づき、特定事業者として「年平均１％以上のエネルギー消費原単位の低減」を実施するため、省エネ・温暖化対策を推進している。エネルギー使用量のうち、８割が電気によるものとなっている。そこで、電気使用量を削減することにより、「年平均１％以上のエネルギー消費原単位の低減」を実施できたと想定して目標値を設定した。

競走の開催、非開催によりエネルギー使用量が大きく変動するため、開催日（営業日）を原単位算定に用いる指標とした。

【目標削減率達成のための推進体制】

・CO2等温室効果ガス排出削減と省エネルギーを総合的に推進するため倉敷市の水道局、市長部局、教育委員会及び競艇事業局で組織する「省エネ・温暖化対策推進委員会」を平成22年度より設置している。 ・競艇事業局として「省エネ・温暖化対策推進委員会」を組織して推進していく。

【排出量削減のためのこれまでの主な取組】

工場等の名称	取組内容
（平成29年度実施分） 児島モータボート競走場	施設内蛍光灯のLED化（CO2削減量　13.1t-CO2/年） 施設内空調機の高効率化（CO2削減量　108t-CO2/年） 施設内給湯施設の集約化（CO2削減量　20.7t-CO2/年）

【計画期間中に目標削減率を達成するために実施する措置】

工場等の名称	措置内容
(今後実施予定分) モータボート競走場	施設内の蛍光灯のLED化（CO2削減量　11t-CO2/年） 施設内の空調機の更新（CO2削減量　27t-CO2/年）

【森林保全等吸収源対策への取組計画】

県内での取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入計画】

県内での取組	無	
その他	無	

【その他特記事項】

平成29年4月1日倉敷市競艇事業局が地方公営企業法を全部適用したため、今回計画書を提出する。